

19日機輸環安第189号

平成19年10月1日

各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

## 「南米主要国の製品安全セミナー」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のことと慶賀に存じます。

さて、南米主要国のアルゼンチン・ブラジル・チリについては、製品安全関連基準認証制度の見直し・改革・整備が行われております。即ち、アルゼンチンでは、殆どの電気機器はIRAM規格（アルゼンチン規格）に従って、①型式認証、②マーク認証、③ロット認証のいずれかの認証を取得しSマークを貼付することになっており、また、ブラジルでは、現在12種類のプラグが市場に出回り混乱状態にあるため、10A及び20Aの2種類のプラグ等の使用を義務付け、2007年8月より順次製品毎に強制化が行われております。さらに、チリでは、国際会議への参画を強化しつつ、多国間及び二国間のFTA交渉を促進しており、日本との間では2007年3月にEPA（経済連携協定）が締結され、MRA（相互承認協定）締結も視野に入れながら徐々に基準認証制度の整備が図られております。

そこで、当組合基準認証委員会（委員長：田中 健三氏 ㈱コマツ開発本部業務部規制・標準グループ主査）では、7月に現地調査を実施し、現在その報告書を作成中でありまもなく刊行予定であります。その内容を広くご理解戴くため、この度同調査団による標記セミナーを開催することと致しました。

つきましては、標記セミナーのお申込みの向きは、当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org>）より10月26日（金）迄に（厳守）お申込み戴きたくお願い申し上げます（環境・安全グループ：尾花、香川 Tel:03-3431-9230）。

敬具

記

1. 日時/場所：〔東京〕11月2日（金）13:10～16:30 「虎ノ門パストラル新館5階

『ミモザ』 港区虎ノ門4-1-1 TEL:03-3432-7261

<http://www.pastoral.or.jp/access>

〔大阪〕11月5日（月）13:10～16:30 「輸出繊維会館 第5会議室」

大阪府中央区備後町3-4-9 TEL:06-6201-1671

<http://www.dy-net.or.jp/home/home/kaigisitu/img/seni.gif>

2. 講師：(財)日本品質保証機構総合製品安全部門品質・技術推進室主幹 羽田 隆晴氏  
(株)UL Japan 製品認証部 ITAV 課アソシエイトエンジニアリングスタッフ 岡崎 憲二氏

3. スケジュール：

東京〔11月2日(金)]・大阪〔11月5日(月)]	
13:10	開会
13:15	講演Ⅰ.「アルゼンチンの製品安全の現状と動向」羽田隆晴氏
14:00	講演Ⅱ.「刊の製品安全の現状と動向」羽田 隆晴氏
14:30	コーヒーブレイク
14:50	講演Ⅲ.「ブラジルの製品安全の現状と動向」岡崎 憲二氏
16:00	質疑応答
16:30	閉会

4. 受講料：組合員価格 2,000 円、一般価格 5,000 円（消費税込み）

【注意事項】

☆ 多数のお申込みを戴いた場合は、会場の都合によりその時点で締切らせて戴くことがありますので早目にお申込みください。尚、キャンセルは、必ず10月26日(金)迄にご連絡ください。それ以降は、受講料は返金しかねますので予めご了承ください。

以上